

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 1年A～H組
教科書	高校生の音楽①（教育芸術社）	副教材等	The Basics of Music・クラシックギターを始めよう

1 学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音現表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

(2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようになる。

(3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	1 校歌	1 歌詞を覚える。	・歌詞の意味を理解する。	観察・聴取 ワークシート
			2 基本姿勢を身につける。	・身体の構造の基本を理解し、基本的姿勢を学ぶ。	観察・聴取
			3 発声の基本を身につける。	・伸びやかな発声方法を学ぶ。	観察・聴取
	5	小テスト 歌詞	・歌詞を覚えて書く。		観察・聴取 ワークシート
		2 日本歌曲を味わう	1 歌詞と旋律の関係について	・日本語の美しさを感じ取る。	観察・聴取
			この道	・歌詞の意味に合った発声方法で歌う。	観察・聴取
	6	(またはクラシックギター演習)		・曲想を表現するために発声を工夫する。	観察・聴取 実技テスト
		3 ヴァイオリン奏法	基本的奏法を身につける。	・右手の使い方 開放弦の練習	観察・聴取 ワークシート
				・左手の使い方 ポジションを覚える。	観察・聴取 ワークシート
				・強弱の付け方	観察・聴取 ワークシート
				・スラーの奏法	観察・聴取 ワークシート
				・楽曲演習	観察・聴取 課題進捗状況
	7				実技テスト
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	4 世界の歌曲を味わう①	1 原語で歌う	・歌詞の意味や発音の特徴を理解する。	観察・聴取 ワークシート
		イタリア歌曲	Caro mio ben O sole mio	・イタリア語に適した発声方法を工夫する。	
		2 歌唱試験		・歌詞の内容に適した表現方法を考えて歌う。	観察・聴取 ワークシート
	10	5 歌唱の楽しみ	荒れ野に御使い Ave verum Corpus	・音楽の美しさ、楽しさを感じて歌う。	観察・聴取

第2学期	11	6 ギター奏法	1 ギターの基本的奏法を身につける。	・弦楽器の基本原理を学ぶ。 ・クラシックギターの基本的奏法を身につける。	観察・聴取 ワークシート
	12		2 ギターアンサンブル	・音楽的役割を意識して合奏する。 ・他のグループの演奏を聴き、良い所を学ぶ。	観察・聴取 課題進捗状況 ワークシート 演奏発表
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	7 世界の歌曲を味わう② ドイツリート	1 原語で歌う 野ばら	・歌詞の意味や発音の特徴を理解する。 ・ドイツ語に適した発声方法を工夫する。	観察・聴取
	2		シューベルト ウェルナー	・偉大な作曲家の野ばらを聴き比べる。 ・曲想の違いを感じ取る。	観察・聴取 ワークシート
	3	8 ハンドベル	演奏発表	・自分が表現したい曲想に、楽曲を仕上げるため、発展的な発声方法を身につけ、工夫して歌う。	観察・聴取
				・音の役割を理解する。 ・発表に向けてグループで協力して練習を行う。	観察・聴取 課題進捗状況 ワークシート 演奏発表

3 評価の観点

知識・技術	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。
思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したものと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

- ・技術向上のため、毎授業の努力を積み重ねてほしい。
- ・芸術の時間では、苦手意識を持たずに学習する楽曲の美しさを感じて、自分が表現したいように歌い、楽しく演奏することを心がけてほしい。